

ぜいじょうまち 安原

『若者と地域』がテーマ「公民館研究集会」ご存じですか？

「第三十一回松本市公民館研究集会」の開催の記事が、前号の公民館報(全市版)に掲載されました。この紹介を読まれた方から、また初めて目にした方からも、「よく知らない」「解らない」との声を聞きました。もう少し宣伝と広報の工夫が必要かもしれません。

集会は「公研集会」と呼ばれます。九つの分科会に分かれ、それぞれに与えられた地域課題の解決に向け、住民と共に学び合う機会です。

安原地区の取り組みを紹介し、第七分科会「テーマは『若者と地域』」です。安原地区公民館を中心に、昨年十一月から、課題の取り組み方について議論を開始しました。

参加メンバーを募り人員を拡大して「地域」の状況を点検する機会が生まれました。

二月十四日の日曜日、安原地区を二つに分け、南側と北側から我が町を歩きました。こ



公研集会 第7分科会の様子

の催しは、大学生・二十代社会人から町会長まで、幅広い世代の方々が参加しました。実際に見た街並みを基に、意見が出されました。

「空家が気になる！」という大学生や二十代の若い参加メンバーから出たのは「空家の活用」という意見でした。とかく町内からは「困った対象」と捉えられがちの空家ですが、若い世代には「活用の可能性のある気になる街並み」と映ります。

今も『若者と地域』をテーマに活動は続いています。若



安協北深志支部長 小澤 驥さん

この冬、安原町の小澤驥さんが交通安全章緑十字銀章を優良運転部門で受章されました。小澤さんは昭和三十二年に運転免許を取得し、三十九年以來五十一一年間にわたって交通安全協会北深志支部の役員を務めていらつしやいます。平成十七年からは松本地

地域の話題 64
地域の交通安全を願い続けて
安協北深志支部長
小澤 驥さん

いちよう並木

お母さん 子供の芽を摘んでいませんか

子供は何にでも興味を示すものです。幼年期、自然に触れることは大切な成長の一步。蟻やダンゴ虫等、動く虫に

者の中には、既に、空家を借りて地域に駆け込む活動を始めた大学生がいます。次の機会には、若者の地域での活動・活躍についてご紹介しします。

は特に興味を示します。自然を通じ、虫から命の尊さを学ぶのは良いことと思います。そんな時に、お母さんが、汚いとか気持ち悪いとか言ってしまうのは、せっかくの芽を摘んでしまうことになるのではないですか。自然と向き合う体験で観察力を養い、又、興味を持つことで無限大の可能性が生まれ、心豊かな人生に繋がること間違いなしと確信いたします。小さい頃、山里に出向き、懸命に蝶を追い、草花を採取。域交通安全推進委員にもなられ、地域に密着した交通安全運動の計画を立案し、啓発活動に努めてこられ、各種表彰を受けています。

新年度に入った四月は大忙しです。春の全国交通安全運動の街頭啓発活動や旭町小学校と桐保育園で交通安全教室の指導をしました。旭町小学校では四月十二日、学年ごとに校内の模擬道路や実際の道路で歩行や自転車等の安全確認の指導が行われました。

これらの活動の他にも、高齢者向けの交通安全教室や家庭訪問、行事の際の安全確保など、さまざまな取り組みをされています。

「汚い・気持ち悪い」は禁句。先入観にとらわれず、お子さんの可能性に賭けてみては如何ですか。自然は宝の山、大いに活用したいものです。

小川でメダカ・フナ・ゲンゴロウ等、水辺にすむ生きものを捕った経験が、後の人生を豊かにしてくれました。

お母さん、お子さんと一緒に自然を楽しんで下さい。夏休みには、捕虫網を持って野山を駆け回り、子どもさんの可能性を伸ばしてはどうでしょうか。



旭町小学校での交通安全教室 地区は事故が少な地域で安心だ

「安原地区は事故が少な地域で安心だ」と、各個人が交通安全に對する考えを持って生活してほしい。高齢者が多く通学路でもある安原地区。安全運転、歩行者優先を心がけ、安全確認を怠らないでほしい」

世のため人のためと、妻アツ子様を支えられながら地域に貢献し続けてこられた小澤さん。「高齢者と子どもの見守りが必要だね」と地区の課題も心配なさいました。

新任の先生・職員をご紹介します

旭町小学校 教頭
滝澤 勇一先生



滝澤 勇一教頭先生

所用のため安原地区を自転車で回っていて足を止めたことが何度かありました。歴史的文化財の場所と説明が書かれた案内、江戸時代の旧町名も示されています。(もっとしっかりとみてみたいなあ)そんな想いを素直に感じている自分があります。限られた時間の中ですが、安原地区での出会いをしっかりと創っていきたくと想っています。

旭町中学校 教頭
坪田 利彦先生

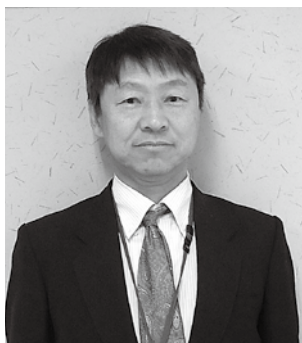
「学都松本」を象徴するよな素晴らしい教育環境のもと、明るく素直な子どもたちやる気と思いやりにあふれた



坪田 利彦教頭先生

職員と共に、微力ではありますが、伝統ある旭町中学校の更なる発展のために努力してまいります。地域の皆様には、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

前センター長挨拶



三澤 孝吉 前センター長

4月の人事異動で入山辺地区地域づくりセンターに異動になりました。安原地区の皆様には5年間におわたるご指導やお力添えに特にサマーナイトフェスタ

新センター長挨拶



中村真由美 新センター長

4月から安原地区地域づくりセンター長として参りました中村真由美と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

地域づくりとは「安心して、いきいきと暮らせる住みよい地域社会をつくるため、地域の方々为主体となって地域課題を解決していく活動や取り組み」のことです。地域づくりセンターでは、地区の話し合いのなかから、取り組みやすい環境を整え、いっしょに

やまちづくり協議会活動など、皆さんと共にまちづくりに向けた取り組みが進められたこと、大変感謝しております。結びに安原地区のますますのご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。あいなさつとさせていただきます。前安原地区 地域づくりセンター 三澤 孝吉

臨時職員挨拶



根橋裕子さん

4月より安原地区公民館で臨時職員としてお世話になっている根橋裕子です。地域の皆様のお役に立てるよう、お手伝いしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

28年度安原地区 公民館委員紹介

- 運営委員
○小山 俊樹 (東ノ丁)
○飯田 洋三 (袋町)
保科 守宏 (安原町)
辻 眞美子 (萩町)
大和 靖 (新町)
澤柳 清一 (天白町)

図書委員

- 辻 眞美子 (萩町)
○石田 千鶴 (中原町)
荒井 嘉一 (袋町)
西澤 真利子 (安原町)
中島 真由美 (天白町)

文化委員

- 澤柳 清一 (天白町)
○保科 守宏 (安原町)
○小松 清人 (中原町)
大和 靖 (新町)
赤羽 洋子 (中原町)
飯田 洋三 (袋町)
小澤 驍 (安原町)
望月 たか子 (中ノ丁)

体育委員

- 築野 雅則 (旭町)
○丸山 善広 (安原町)
小澤 驍 (安原町)
中村 道子 (東ノ丁)
三浦 弘子 (両下町)

館報編集委員

- 大和 靖 (新町)
○辻 眞美子 (萩町)
小松 清人 (中原町)
鳥羽 啓路 (東ノ丁)
伊藤 芳郎 (元原町)
山本 綾子 (中原町)
村山 昌夫 (新町)

- ◎委員長 ○副委員長

